



## 2023年通常総会開催 新理事に4名が就任



### JGGA 川松英明会長からの挨拶

まず初めに、各会員企業様、ならびに、ゴルフという素晴らしいスポーツに関係される皆様からの多大なご支援に関し、深く御礼申し上げます。

JGGAとしましては、サステナブルな組織になるべく① 財政基盤強化と会員メリットの最大化、② JGF（ジャパンゴルフフェア）の成功と市場活性化のためのJGA等との連携強化、③ サスティナビリティへの取り組みでゴルフのイメージアップを！ を3本柱に据え、この一年活動を推進して参りました。

総括としましては、様々な制約はあったものの今まで以上の結果を出せたのではないかと感じております。財政基盤に関しましては、事業活動の活性化・積極的会員増への取組と経費効率化で最悪の状況を脱することができました。会員メリットの最大化については、多くのご意見・アイデアを伺いながら、限られた財政の中でメリハリをつけた運営に努めさせていただきました。

JGFは、出展企業数が対前年137%、海外からの出店17社、来場者数が対前年111%と、ゴルフ用品界のアジア最大イベントとして存在感を示すことができました。質の面でも「ゴルフが楽しめる場」としてのファッションアイテムやシミュレーションを活用した体験型企画等を充実させるとともに、「ビジネスマッチング交流会」を開催し、B to Bの場としても幅を広げることができたと感じています。「始めよう、続けよう、もっとゴルフを」という観点から、JGA、GMAC、JGCなど諸団体様との連携も活性化いたしました。

世界的な流れであるサスティナビリティ、SDGsとしては、廃プラスチック削減やゴルフクラブトルクレンチのセット販売廃止推進、カーボンニュートラルや物流2024年問題にも貢献する共同配送事業の拡大などを進めることができました。ダイバーシティの観点でも、JGFにおける海外企業出店の復活、ウィメンズゴルフデー（WGD）と連携したイベント拡大なども進みました。事務局、手弁当で参画いただいております関係各位のご尽力には、頭が下がる思いで一杯です。

コロナの5類移行、インバウンドの拡大、各種イベントも盛大に行われるなど、アフターコロナが普通の感覚となり、一年前とは格段の違いを感じる昨今ですが、気候変動、地政学的リスク、諸物価の高騰など先が読めない環境であることは一年前と変わりのないことと思います。

そのような中、ゴルフ市場の更なる活性化、会員企業様のご発展の機会拡大、そして、それが正の回転となって勢いがつくよう、引続きJGGA一丸となって取り組んで参ります。皆さまにおかれましては、何卒、ご協力、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



コロナも5類感染症に移行し、20年夏頃から続いたゴルフブームも昨年秋頃より、用品の売上は落ち着いたムードになってきており、ゴルフ業界も新たな歩みを進めるべく局面を迎えています。一方で、コロナ禍によって中止・延期となっていた長年続くゴルフコンペの大会も、景品をお任せいただける機会が徐々に戻ってきており、大人数でのゴルフ解禁を大変喜ばしく感じています。

余談ですが、今年の新入社員も7月に社内で開催するコンペを楽しみにしています。また、全国の観光地をメインとした繁華街には、大勢の外国人観光客の方が訪れており、平日休日を問わず街中で大きな買い物袋を持った方とすれ違わない日はありません。その中で、ゴルフに関心を持っていただいている外国人も多く、店舗へのご来店はもちろん、先日ゴルフ場を訪れた際には中国語が飛び交う風景に遭遇し、国内外を問わずゴルフの盛り上がりを感じることができました。弊社におきまして今年に入ってから、過去最高の免税売上を更新しております。

今後も引き続きジュニア大会の開催を通じて、子供たちにゴルフの育成だけでなく、スポーツマンシップやマナー・エチケットを学ぶ機会を提供していきたいと考えています。

今回この19番ホールを執筆するにあたり、コロナ禍の3年を改めて振り返ると共に、現在のゴルフが置かれている状況を再認識することができました。ここからが正念場と捉え、今後のゴルフ業界をさらに盛り上げていけるよう邁進して参ります。

（つるや株式会社 西村理作）





## 新理事挨拶



ブリヂストンスポーツ 塩原潤一

近年増加したゴルファーに長く楽しんで頂けるよう、皆様とともに取り組んでいきたいと思っております。微力ではございますが、ゴルフ業界の継続的な発展のために、尽力して参ります。よろしくお願い申し上げます。



マジェスティゴルフ 塚元俊輔

ゴルフの魅力、楽しさ、多様性を一人でも多くの消費者へ届けることで、業界の発展に寄与できれば幸甚でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



アクシネットジャパンインク 奥村一朗  
年代を問わず一緒に楽しめるゴルフの魅力をもっとたくさんの方々に伝えていくながら、今後のゴルフ業界発展のために微力ではございますが尽力してまいり所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



日本シャフト 松田真人

コロナ禍で裾野が広がったゴルフ人口ですが、コロナ後も長くゴルフを継続してもらえよう微力ながら尽力致します。初めてゴルフ業界に携わりますので、会員の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 2022年度事業報告書 (抜粋)



### 定足数の確認

新居専務理事から、会員総数240名に対し、本日出席33名・委任状出席118名合計151名の出席が報告された。従って定款第4章第17条の規定により、構成員数の過半数並びに定款の変更に必要な1/2以上の出席をもって本総会が適正かつ有効に成立した旨の報告があった。

### I. 協会の状況

#### ◇会員の状況

1、2023年 3月 31日現在の正会員、賛助会員の数① 正会員：239社、②賛助会員：10社合計：249社

#### ◇役員状況

会長：1名 (非常勤)、副会長：3名、常任理事：12名 (非常勤)、理事：19名 (非常勤)、専務理事：1名 (常勤)、監事：3名 (非常勤)、※理事合計36名、監事3名(2023.3.31現在)

### II. 主たる事業内容

#### 1、「第46期ゴルフ用品販売技術者講習会」

コロナウィルスの感染拡大を考慮し、昨年に引き続きWEBでの講習会、e-ラーニングによる認定試験で実施した。

■会期：WEB講習会…2022年8月23日(火)～25日(木)3日間  
認定試験…8月26日(金)～8月31日(水)6日間

■会場：AP市ヶ谷から、各講師による講義をWEB (Zoom) 配信。

■講習科目：14科目20時間40分

■参加人員：98名 (前回2021年90名)、参加企業27社 (同21社)

※延べ受講者4,196名

#### 2、「ゴルフ共同配送便」について経緯と現状

2022年末には10社の参画に広がり、配送件数は開始当初の59倍、配送個数は同84倍と大きく伸長。

※2022年末時点参画会員企業 (順不同、法人格略)

①マジェスティゴルフ②テラーメイドゴルフ③大沢商会④セントラル工商⑤ライト商会⑥ダンロップスポーツマーケティング⑦アサガミ⑧ゴルフパートナー⑨ピンゴルフ⑩ブリヂストンスポーツ

#### 3、「ジャパングルフフェア2023」の開催 (ゴルフフェア委員会・実行委員会)

昨年に引き続き、コンテンツの充実、コロナ感染対策強化の観点から、一般



## 勝ち続けるために、強くあるために。

日本シャフトは、ツアープロだけではなく、すべてのゴルファーに、先進の開発力と確かな技術力で作り上げた高品質なシャフトを提供しています。

それが国内唯一の総合シャフト専門メーカーとしての誇りです。

ゴルフシャフトの専門メーカー

NIPPON SHAFT





来場者 (除く18歳未満、学生) を有料とした (JGGA会員、出展社、プロゴルファー、メディアは無料)。また、不明確であった「ビジネス来場者」枠については、撤廃し「一般来場者」に統一した。

- 会期：2023年3月10日 (金) ~3月12日 (日) 3日間
- 会場：パシフィコ横浜展示ホール (A、B、C、D約20,000㎡)
- 入場料：一般 (除く18歳未満、学生) は有料、当日1,500円、前売り1,000円、3日間通し券2,000円 (税込)
- 各種データ：出展社数199社 (前比137%)、出展小間数455コマ (同135%)、来場者35,033人 (前比111%)
- 主催者企画：①ブランドマーケット、②コンポーネントコーナー、③ビジネスマッチング交流会④販売コーナー、⑤「みんゴル」コラボ、⑥初心者レッスンコーナー等



#### 4、ゴルフイベントの開催

①ペアスクランブルゴルフ大会

■東日本支部：2022年7月29日 (火) 於坂東ゴルフクラブ (茨城県坂東市)

■中部日本支部：2022年7月26日 (木) 於GOLF 5 カントリーみずなみコース (岐阜県瑞浪市)

②インダストリーカップの開催

■東日本支部：2022年10月21日 (金) 於袖ヶ浦カンツリークラブ袖ヶ浦コース (千葉県千葉市)

■中部日本支部：2022年10月26日 (水) 於涼仙ゴルフ倶楽部 (三重県いなべ市)

③合同試打会の開催

■西日本支部：2023年2月12日 (日) 於ヨドコウゴルフセンター (大阪府泉大津市)



#### 5、関連団体に対する協力、協調事業

①「2022PGAHandaCup 障がい者ゴルフ大会」への賞品提供

②ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) の活動

■「ゴルマジ」への協力 (リクルートライフスタイル)

■大学のゴルフ授業への協力

③日本ゴルフサミット会議活動への参画

④NPO法人日本ジュニアゴルファー育成協議会 (JGC) への参画



#### Ⅲ. 会議の実施状況

- 1、通常総会…1回開催
- 2、理事会…4回開催
- 3、総務委員会…6回開催
- 4、広報委員会…6回開催
- 5、講習会委員会…5回開催
- 6、ジャパンゴルフフェア実行委員会…11回開催
- 7、ゴルフフェア委員会…4回開催
- 8、ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) …11回開催
- 9、JGGA 活性化委員会…8回開催
- 10、製造渉外委員会…6回開催
- 11、流通委員会…2回開催



KASCO

バンカー脱出率

91%

※キャスコ調べ



バンカーなんて簡単だ。

Dolphin Wedge

新ドルフィンウェッジ DW-123誕生!

DW-123



令和4年度収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差異, 備考. It details the financial activities of the business department, including income from membership fees, event fees, and various expenses like salaries, materials, and depreciation.

収支予算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 増減, 2022年度実績. It provides a budget and compares it with the previous year's budget and the 2022 actual results, covering business activities, investment activities, and financial activities.

飛びの自己ベストへ。

MAJESTY Royale





# スポーツ庁の「スポーツの実施状況等に関する世論調査」のまとめ1 (連載全4回)

Japan Golf Industry News 喜田 任紀 (キタヒデノリ)

## 参加率でみる現状と課題

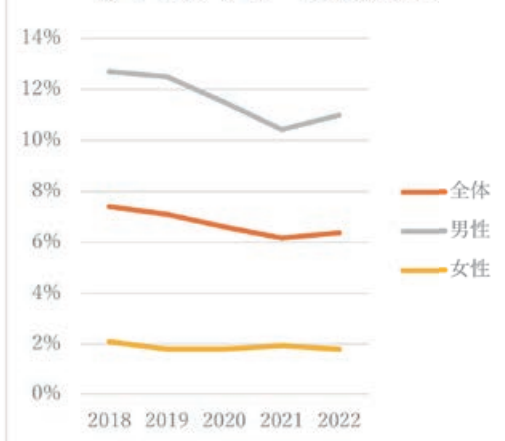
スポーツ庁の「スポーツの実施状況等に関する世論調査」のロウデータが発表されて2022 (令和4) 年版で5年になります。そこで、5年間のデータをまとめました。

表1は過去5年間のゴルフコース参加率をまとめたものです。ゴルフコースでラウンドした人は、2018年には7.4%でしたが、19年は7.1%、20年は6.6%、21年は6.2%と参加率を下げてきています。新型コロナウイルス (Covid-19) の初めての発生が中国・武漢市で確認されたのが2019年12月で、日本国内で発症が確認されたのは20年1月に中国・武漢からの帰国者からでした。海外では感染防止のため外出禁止等の外出制限 (ロックダウン) が実施されましたが、日本は外出自粛等により20年はゴルフ場やゴルフ練習場などで利用を控えるという動きがありましたが、感染防止対策の実施に加え、野外でのスポーツ活動の安全性への認識が広まったこともあり、20年はゴルフ場の利用者数は対前年比で5.4%の減少となりましたが、21年は利用が増加し、対20年で10.3%増、対19年でも4.3%の増加となりました。21年の2桁増は、海外でいわれるパンデミックボーナスが日本でも確認されたということです。このゴルフ場利用者数の増加と連動するようにゴルフコース参加率が増えています。ゴルフは他のスポーツと比較してもパンデミックボーナスという要素が強いことから、今後のゴルフ市場の動向を判断する上で、現状のマーケット分析は冷静な判断が求められます。ゴルフは、大衆化が進んだ結果、経済活動としての要素を多く含むようになってきました。個人利用が中心になっているだけに、趣味の実現のための要素について十分な理解が必要です。特に、日本の人口が減少するという社会構造の転換が進む中での個人消費という側面に注視すべきです。

表1 ゴルフ参加率

ゴルフコース	2018	2019	2020	2021	2022
全体	7.4%	7.1%	6.6%	6.2%	6.4%
男性	12.7%	12.5%	11.5%	10.4%	11.0%
女性	2.1%	1.8%	1.8%	1.9%	1.8%

図1 ゴルフコース参加率



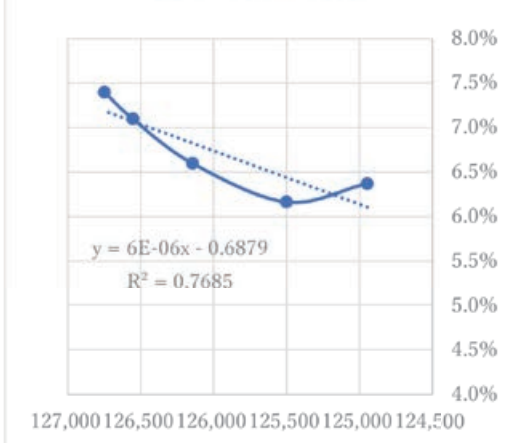
表の全体としての参加率をグラフにしたのが次の図1です。

2023年4月現在で報告されているゴルフ場の利用者数は22年に引き続き増加を続けているようです。冬期は天候要因が大きく影響すること、ゴルフはオフシーズンであり増減率が大きく出る傾向がありますから、ゴルフシーズンに入ってから利用状況を待たなくては傾向の判断はできないと思います。しかし、この5年間の参加率を考えると、参加率は低下傾向にあります。

この図はx軸が調査年を示してありますから、1年ずつ増える調査年に対する参加率という関係で傾向を見るのはどうかと思われるでしょう。調査年が意味するのは日本の人口だとすると、次のような関係図になります。

x軸は2018年以降のそれぞれの年の日本人口です。近似式をそのグラフが破線の直線で示されています。xがマイナスですから右肩下がり傾向となります。この近似式の推定値がどれだけ当たっているかを示す法定係数R2は0.76です。R2は0~1までの数値で示され1に近いほど計算式の値が適切な値ですよという意味です。0.76は、この計算式が、結構いいところですよということになります。残念ながら過去5年間のデータからは参加率は低下を続けると予想されることとなります。

図1-1人口対比



最近のNGF (米国ゴルフ財団) のCEO、ジョー・ベディッツさんの米国のゴルフマーケットに対する危機を初会してありますが、比較的楽観的な意見を持っているベディッツさんですが、現況についてはパンデミックボーナスの効果を一時的な、まさにボーナスと見ましよう的な考えのようです。何度か書いていますが、米国は移民政策もあり人口は増えています。そして、増えているのが白人層ではなくてマイノリティーといわれる非白人層で、この人口構成が今後のゴルフマーケットのテーマだということのようです。ゴルフ人口の核となる人口は増えているわけですから、ゴルフ人口増は大いに期待できるわけです。ところが日本は、少子高齢化の進行で人口減少社会へと社会構造自体が大きく変化しました。2100年には人口は半減し、大正14年の人口規模になる予測です。ずいぶん先の心配をするより、今の目の前の課題が大事と言われるでしょうが、ゴルフ業界が抱える問題は、ゴルフ人口の減少に歯止めがかけられるのか、利用回数を含め市場規模は維持できるのかという点にあり、人口減少は大きな問題です。さらに、これまでゴル

**LAMKIN**  
Feel is everything.

**Sonar+**  
ソナープラス

FINGERPRINT TECHNOLOGY  
フィンガープリント

LAMKIN独自の表面加工で  
**滑らない**

密着度を高める細やかな表面パターン

下部(右手)が太めの形状の《+サイズ》が余計な力みのないスイングに



← 説明動画はこちら

LAMKIN独自の開発素材で

**高耐久性**

ジェネシス素材

GENESIS MATERIAL

日本総販売元 ASAHI GOLF CO., LTD.  
神戸市須磨区弥栄台2-12-2 TEL: 078-793-8440



マーケットを支えてきた団塊の世代のゴルフマーケットからの離脱への対応と、新規需要の創造が現在の課題です。ゴルフ人口の増加が見込めないのであれば、ゴルファー1人当たりの利用回数を増やす、客単価を上げる、コスト管理をさらに徹底し収益性を確保するといった対策を強化する、またはマーケットの縮小均衡を前提にした政策を実施するかということになります。今は、その選択の時期なのかかもしれません。

なぜゴルフ場利用者数とゴルフコース参加率が増えたかの理由とこの状況は継続するのか、それを裏付ける理由を見つければ、対策もおのずから決まる気がします。

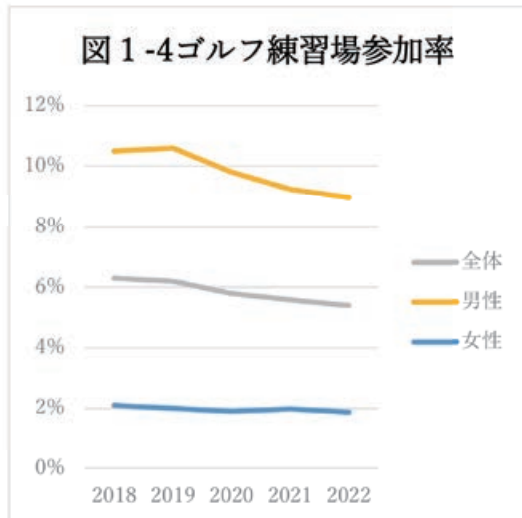
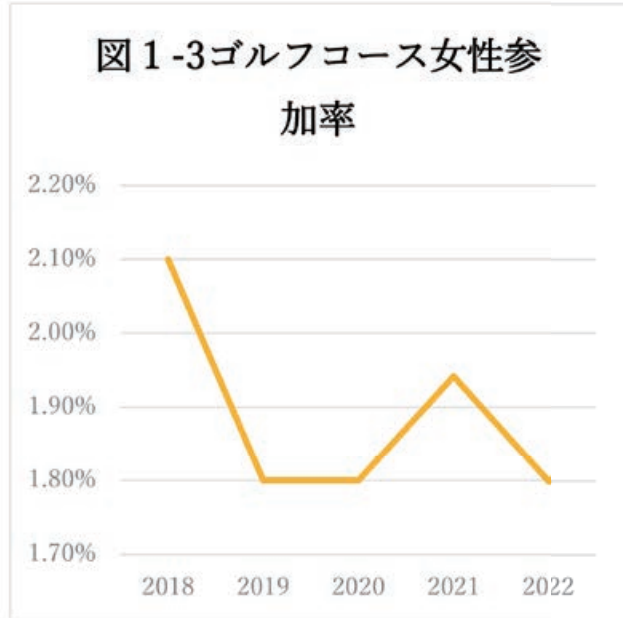
### 男女の参加率に見る課題

全体の動きを紹介しましたが、男女別の参加率の動きも紹介します。男性のゴルフ人口(後述します)が全ゴルフ人口の85%を占めていますから、全体の傾向を男性ゴルファーの傾向といってもよい内容になります。図1-2に5年間の動きを示しましたが、2023年の参加率(11.0%)は21年比では増えましたが18年(12.7%)と比較すると2ポイント近い低い参加率です。男女を含めた全体での参加率が前年を上回り、男性も参加率が上昇しましたが、回復(どの時点かも問題ですが)したとはいええないと思います。

図1-2

全体の動きは男性ゴルファーの動きで説明できますが、今後のゴルフマーケットで注目すべきは女性マーケットといわれています。女性マーケットに注目しているのは米国も英国も同じです。ただ社会背景が違う点は頭に入れておいてください。ただR&Aの女性と家族をテーマにした取り組み(ガイドラインはココから)は参考にできると思います。特に家族(Family)というキーワードは日本でも採用すべきだと思えます。さて日本の女性ゴルファーの参加率ですが、なかなか上昇しないようです。人口減少社会の中でゴルフマーケットを活性化しようとするれば女性のゴルフ参加を増やすことが重要な政策になるのですが子育て、育児という面からの制約が強く参加率が上がらない。グラフにもあるように2018年は2.1%ありましたから、2%の壁を崩したいですね。

ところで、考えて欲しいのは、なぜ人口が減少するとゴルフの参加率が下がるのかという関係です。人口そのものが減少するのだからゴルフ人口も減少するのは当たり前と考えられますが、ここで取り上げているのは参加「率」です。分母の総人口が減少しても同じ率でゴルファーが少なくなれば、参加率は変化しないはずですが、総人口の減少を上回るゴルフ人口の減少が起きるから、ゴルフ参加率が低くなるわけですから、この参加率の低下は深刻な状況を示していることになります。現状のゴルフ人口を維持できれば、参加率は上昇するはずなんです。



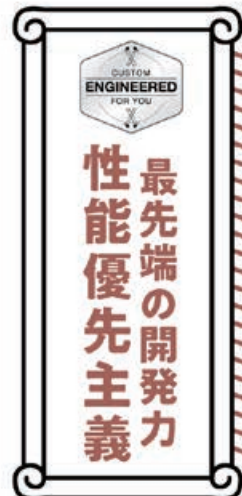
### ゴルフ練習場の参加率で考えること

ゴルフ練習場の参加率についても紹介します。気になるのは減少傾向が続いている点と、パンデミックボーナスがゴルフ練習場の参加率では起きていないことです。参加率は単純に人口ですから、参加率が増えていないことは練習場人口が増えていないということになります。練習場で新規ゴルファーを増やそうという意見が多く聞かれるのですが、新規ゴルファーが増えていたとしても量的な拡大は起きていないことになります。ゴルフは、練習場でのゴルフを経験せずにいきなりコースでゴルフはハードルが高いスポーツであるといえ、練習場での参加率が増えていない点は今後のマーケットを考えると非常に気になります。

(次号へつづく)



「前作を明らかに超えないクラブは、絶対に発売しない。」  
 多くのテストから、その結果を開発に生かし、革新的なテクノロジーを生み出します。



PING  
clubping.jp



# JGGA主催 ウィメンズゴルフJGGAカップ2023 開催報告

## 東日本会場

開催日：2023年6月2日(金)

会場：紫カントリークラブあやめコース

EASTコース…個人戦、WESTコース…ペアスクランブル戦

参加人員：個人戦66名、ペアスクランブル戦64名、合計130名  
(応募164名)

イベント：プロに挑戦NP、DCホール。ヘアメイクコーナー。マッサージコーナー。計測器貸出。クラシックミニコンサート。新製品クラブ、パター試打会。パターフィッティング。美顔器体感コーナー。オーダーグローブお試しコーナーなど盛りだくさん。

総評：台風2号の影響で開催も危ぶまれる程の天候ではあったが、130名のご参加(キャンセルはわずか34名)をいただいた。昼頃にはますます風雨が強くなり、競技は9ホールに短縮されたが、ご協賛企業からの各種賞品、各種イベントでご参加された方には喜んでいただけた。特にヘアメイク、マッサージコーナーは予約が即埋まるほど好評であった。



## 西日本会場

開催日：2023年6月6日(火)

会場：東条の森カントリークラブ東条コース個人戦

参加人員：75名(応募76名)

イベント：プロに挑戦DCホール。女子プロによるラウンドレッスン会(各組1ホール)。計測器貸出。クラシックミニコンサート。新製品クラブ、パター試打会。パターフィッティング。美顔器体感コーナーなど盛りだくさん。

総評：あいにくの梅雨空の下での開催となったが、75名のご参加(キャンセルはわずか1名)をいただいた。西日本地区では初めての開催ということで評価が心配されたが、東日本大会に引き続きご協賛企業からの各種賞品、各種イベントでご参加された方には喜んでいただけた。特に女子プロ2名によるラウンドレッスン、クラシックミニコンサートについては大好評であった。





業界リレー  
インタビュー

# ゴルフ はじめました!!

vol.13



ヤマト徽章株式会社  
営業部

寺岡 寛文さん

### Q1. いつからゴルフを始めたか

2022年1月から始めました。

### Q2. ラウンド頻度又は練習場頻度 / 月ペース

ラウンドは2~3か月に1回で、練習場は週1ペースで通うようにはしています。

### Q3. 好きなプロゴルファー

ダスティン・ジョンソン選手  
髭が渋くて、カッコいいですね!

### Q4. ゴルフを始めたきっかけ

仲の良い知人にゴルフ好きが多く、影響されて始めました。

### Q5. ゴルフについてよく判らなかつた事、不思議に思った事

バンカーショットは、クラブをつけない理由が始めたころは不思議であり、謎でした(笑)

### Q6. ゴルファーをさらに増やすためにはどうすれば良いか

若年層もコスト的に通いやすいようなプランがあるといいなと思います。

### Q7. 今後のゴルフの目標

ベストスコアが102なので、100切りが今の目標です!

### 上司の方からのひとこと

当社代表がゴルフ好きな事もあり、社内でゴルフの話をよくしています。本人が100を切ったら履くと決めているシューズを早く履けるように頑張ってください。

(営業本部 取締役部長 松原亮平さん)

## 部門別売れ筋ランキング

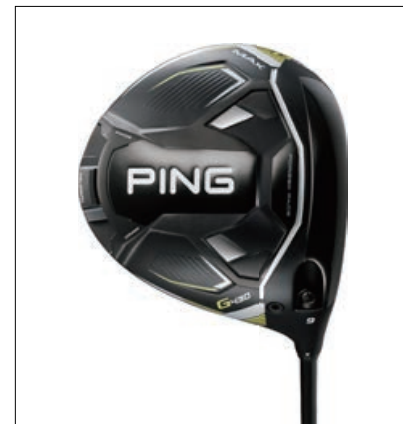
# 矢野経済研究所 YPSゴルフデータ

2023年4月1日~ 2023年5月31日

=矢野経済研究所=

国内大手調査会社。約150人の調査員が生活周辺「情報通信」「ライフサイエンス」「インダストリーテクノロジー」などの6万社以上を調査。スポーツ用品市場は約450社を調べ、ゴルフ用品市場も緻密な調査を行っている。(コメント:三石茂樹)

2023年春新製品も大方出揃い、「新製品発売による需要喚起」も落ち着いてきている。ウッド市場に関しては当初「パラダイム vs ステルス2」を軸に需要が形成されるというのが市場関係者の予想であったが、データの通り「G430シリーズ」が(アイアンも含め)トップという展開になっている。しかしながら全体需要は「コロナバブル」のピークを越えたような数値である



ドライバー1位=G430 MAX

順位	DRIVER BEST 5	メーカー名
1	G430 MAX SERIES	PING
2	STEALTH2 SERIES	TAYLORMADE
3	PARADYM SERIES	CALLAWAY
4	STEALTH SERIES	TAYLORMADE
5	PARADYM X SERIES	CALLAWAY

順位	FW & UTILITY BEST 5	メーカー名
1	G430 HYBRID SERIES	PING
2	G430 FW MAX SERIES	PING
3	PARADYM UT SERIES	CALLAWAY
4	PARADYM FW SERIES	CALLAWAY
5	STEALTH2 RESCUE SERIES	TAYLORMADE

順位	IRON BEST 5	メーカー名
1	G430 SERIES	PING
2	SRIXON ZX5 MK2 SERIES	DUNLOP
3	XXIO 12 SERIES	DUNLOP
4	PARADYM SERIES	CALLAWAY
5	XXIO 12 L. SERIES	DUNLOP

順位	WEDGE BEST 5	メーカー名
1	VOKEY DESIGN SM9 WEDGE SERIES	TITLEIST
2	RTX6 ZIPCORE WEDGE SERIES	CLEVELAND
3	MIZUNO CUSTOM	MIZUNO
4	DOLPHIN WEDGE DW123 SERIES	KASCO
5	GLIDE 4.0 WEDGE SERIES	PING

順位	BALL BEST 5	メーカー名
1	HONMA D1 22 BT2201 OP	HONMA
2	PRO V1 230P	TITLEIST
3	PRO V1 23 XOP	TITLEIST
4	TOURSTAGE EXTRA DISTANCE OP	BRIDGESTONE
5	BRIDGESTONE GOLF TOUR B XS 220P	BRIDGESTONE

順位	PUTTER BEST 5	メーカー名
1	WHITE HOT OG SERIES	ODYSSEY
2	TRI-BEAM SERIES	ODYSSEY
3	TP COLLECTION HYDROBLAST SERIES	TAYLORMADE
4	SC SUPER SELECT SERIES	TITLEIST
5	SPIDER GTX SERIES	TAYLORMADE

# VENTUS TR

## TOUR RATED

### REDEFINED STABILITY, COMPLETED.



2023.3.16 DEBUT  
VENTUS TR RED / BLACK

